

## 令和5年度 大垣市指定管理予定候補者選定・評価委員会 会議録

日時：令和5年11月10日（金）午前9時から午後4時5分まで

場所：大垣市役所 3階 会議室3-6

議題：指定管理予定候補者の選定

【第1号審査案件】大垣市立かわなみ作業所

【第2号審査案件】大垣市総合福祉会館

【第3号審査案件】大垣市上石津デイサービスセンター

大垣市墨俣デイサービスセンター

大垣市老人福祉センター

大垣市上石津老人福祉センター

大垣市墨俣老人福祉センター（計5施設）

【第4号審査案件】大垣市多目的交流イベントハウス

【第5号審査案件】大垣市かみいしづ緑の村公園及び関連施設

大垣市山村体験宿泊施設奥養老（計2施設）

【第6号審査案件】野外活動センター

【第7号審査案件】大垣城ホール、北公園（野球場、相撲場及び陸上競技場）、西公園（庭球場及びトレーニング室）、大垣市民プール、杭瀬川野球場、南公園運動場（野球場、庭球場及びサッカー場）、三城公園ソフトボール場、勤労身体障害者等市民プール及び庭球場、杭瀬川スポーツ公園（野球場、ソフトボール場及びサッカー場）、浅中公園総合グラウンド（陸上競技場・球技場、野球場、ソフトボール場及び多目的広場）、総合体育館、アーチェリー場、赤坂スポーツ公園（庭球場及び多目的運動広場）、大垣市武道館、上石津庭球場、上石津総合体育館、上石津ふれあいグラウンド（計17施設）

【第8号審査案件】大垣市学習館・文化会館・専用駐車場（計3施設）

出席者（敬称略）：

（外部委員）

原田 理人<委員長>、菅田 文子<副委員長>、市來 圭、藤井 えりの

（内部委員）施設所管部局長

【第1号審査案件】なし※ 除斥

【第2号審査案件】なし※ 除斥

【第3号審査案件】なし※ 除斥

【第4号審査案件】澁谷 敏（市民活動部長）

【第5号審査案件】真鍋 和生（都市計画部長）

【第6号審査案件】平松 善幸（教育委員会事務局長）

【第7号審査案件】平松 善幸（教育委員会事務局長）

【第8号審査案件】なし※ 除斥

(応募者)

【第1号審査案件】社会福祉法人 大垣市社会福祉協議会

【第2号審査案件】社会福祉法人 大垣市社会福祉協議会

【第3号審査案件】社会福祉法人 大垣市社会福祉協議会

【第4号審査案件】ジョインハート

市民活動支援センター運営協議会

【第5号審査案件】株式会社 錦之堂

【第6号審査案件】なし（地域団体等による申請のため）

【第7号審査案件】公益財団法人 大垣市体育連盟

【第8号審査案件】公益財団法人 大垣市文化事業団

(施設所管課)

【第1号審査案件】川合 明仁（障がい福祉課長）

【第2号審査案件】中川 信行（社会福祉課長）

【第3号審査案件】水野 徹也（高齢福祉課長）

【第4号審査案件】小林 晋（市民活動推進課長）

【第5号審査案件】辻 紳一（公園みどり課長）

【第6号審査案件】林 昭義（社会教育スポーツ課長）

【第7号審査案件】林 昭義（社会教育スポーツ課長）

【第8号審査案件】鈴木 元（文化振興課長）

【事務局】

岩崎 義博（総務部長）※冒頭あいさつ後に退席、

豊田 貴洋（行政管理課長）、加藤 重徳（行政管理課主幹）、

後藤 澄光（行政管理課主任）

除斥委員：

(内部委員) 大澤 一弘（健康福祉部長）

※ 「大垣市立かわなみ作業所」「大垣市総合福祉会館」、「大垣市上石津デイサービスセンター」、「大垣市墨俣デイサービスセンター」、「大垣市老人福祉センター」、「大垣市上石津老人福祉センター」、「大垣市墨俣老人福祉センター」

大垣市指定管理予定候補者選定・評価委員会設置要綱（以下「設置要綱」という。）第6条第1号（除斥規定：応募団体の役員）に該当するため。

平松 善幸（教育委員会事務局長）

※ 「大垣市学習館」、「文化会館」、「専用駐車場」

設置要綱第6条第1号（除斥規定：応募団体の役員）に該当するため。

事務局	※ 開会
総務部長	<会議冒頭あいさつ>
事務局	※ 会議の議事進行を委員長へ依頼
委員長	※ 事務局に日程及び審査方法等の説明を依頼
事務局	※ 日程及び審査方法等を説明
委員長	<p>※ 会議録署名者として、市來委員を指名。</p> <p>※ 設置要綱第5条第5項に基づき、公開することにより審議・協議等の適切な実施に支障をきたすと認められる情報を含むことから、非公開での開催を宣言。</p>
	<p><b>【第1号審査案件】（大垣市立かわなみ作業所）</b></p> <p>※ 障がい福祉課長、社会福祉法人 大垣市社会福祉協議会代表者 入室</p>
委員長	※ 施設所管課長に施設概要や関係書類による事前審査の状況について説明を要請
所管課長	※ 施設概要や関係書類による事前審査の状況について説明
委員長	※ 応募者の代表者に管理運用に向けての特色やセールスポイントなど、事業計画書の要点について説明を要請
応募者	※ 管理運用に向けての特色やセールスポイントなど、事業計画書の要点について説明
	<質疑応答>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次の5年間の指定管理をしていくにあたって、力を入れていきたいところや、これまでの経験を踏まえて改善しなければいけないと思っているところがあれば教えてください。</li> </ul>
応募者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特に障がいの関係について、高齢者と同じように身体拘束や虐待といったことが頻繁に話題になり、法令的にもそのようなところが管理されてくるところがありますので、施設内に虐待防止の委員会を設けながら処遇に関しては、父母の会の皆さんに、より明らかになるような形で進めていきたいと思っております。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・また、かわなみマルシェというものを今年度から始めて行っております。工賃を上げていくことが利用者の喜びにも繋がりますので、かわなみ作業所での実地販売としてできるだけ数多くのマルシェを実施しながら、住民の方々に愛される商品開発も踏まえて、販路拡大にもう少し力を入れていきたいと思っております。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・販路について、今までも授産品の販売をしていたかと思いますが、マルシェにするというのは今までと何か違うところがあるのでしょうか。</li> </ul>
応募者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市役所や総合福祉会館、近々ですと大野町のパレットびあなどに卸させていただくことが多くあり、かわなみ作業所での販売はほぼしていませんでした。こうしたことを振り返り、地元の方に購入していただく機会をもっと増やした方がいいのではないかとの意見がありましたので、進めていきたいと思っております。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マルシェの開催や利用者の方の高齢化等により、忙しさは増していくばかりだと思いますが、職員の処遇改善など、何か今後取り組む予定はあるのでしょうか。</li> </ul>
応募者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員も多く在籍しておりますので、当法人の全体的な研修の他に、岐阜県社協の方による障がい関係や高齢者関係の研修に参加することで、法人内外で職員の資質向上を進めていきたいと思えます。</li> <li>・職員の処遇につきましては、処遇改善加算というものを取りながら、給料の方も多少はプラスにしていくよう進めておりますので、それは継続していきたいと思っております。</li> <li>・確かに忙しい中で時間をとっての研修には工夫が必要ですが、今はオンラインでの研修も実施しておりますので、そういったところを生かしてやっていきたいと思えます。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年の評価の段階から、かわなみマルシェに関しては非常に良い取り組みだと思っておりました。収益の確保もですが、地域コミュニティとの日常的な繋がりにより、障がいをお持ちの方の自尊感情をより高めることにもなり、また、中長期的には新たな依頼や収益にも反映されるものと思えます。実際に作業をしている施設のその場で開催することもポイントかと思えます。</li> <li>・説明では回数を多くするとのお話でしたが、どのぐらいの頻度でどれぐらいの規模で実施している、もしくは今後実施していく予定かお聞かせいただけますか。</li> </ul>

応募者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・店舗型にしていくのが、いつでもという面で一つの大きな目標地点ですが、その前段階として、このマルシェというものを実施しております。</li> <li>・コロナの加減がございましたので、来ていただくことができなかった状況から、機会を増やすということで、今年度は2回実施を予定しております。</li> <li>・次年度についてはあまり目標を高くしすぎず、例えば四半期に1回程度にし、それが軌道に乗ってくれば増やしていきたいと思っております。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員の皆さんの質問は収益性の問題だと思います。基本的に指定管理といっても、決められた作業を決めただけ行えばいいという話で私たちは考えているわけではなく、できれば収益性を上げて、いわゆる経営の自由度、運営の自由度をできるだけ持ち、通所者の方々や管理者がより良いと思うことに、よりチャレンジしやすい環境を作っていくことが大事だと思っております。</li> <li>・授産製品について、生産した分と販売した分というのはどのような関係なのでしょう。完全に売り切ってしまうているのか、または在庫は何かしら残っており、それを別の機会に売るという形で、年間として全部売り切ってしまう予定なのか、その関係を教えていただけますか。</li> </ul>
応募者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的には、全部を売り切るといような形で対応しておりますので、授産会計については販売部分と工賃などの支払部分がプラスマイナス0円というのが最終決算になります。利益を残すようなことはできませんので、最終工賃のボーナスという形で還元するなど、余剰的な部分はない状況で生産するようにしております。</li> <li>・また、下請けということでダンボールの組み立てなどもありますが、こちらは頂いたお金はそのまま工賃になります。基本的にはゼロ精算という言葉が一番わかりやすいのかと思います。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・可能性として、例えば生産量や販売量を増やすことができる余力というのはどのぐらいあるのでしょうか。</li> </ul>
応募者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生産する機械や人力的な要因もありますので、どのくらいというのはなかなか表現できませんが、今の職員体制と利用者体制でいきますと、なかなか今以上というのはちょっと厳しい現状かと思えます。オーダーがあった場合には、これぐらいまでできるというところでお答えさせていただいております。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今はもう限界に近い状況なのでしょう。</li> </ul>
応募者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はい、そのような状況です。</li> </ul>

委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・そうしますと事業の目標や収益性の確保ということに関しては、限界があるという話になりますか。</li> </ul>
応募者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はい。ですが、先の伸びということを考えながら限界はプラスしていかなければいけないと思いますので、計画的に進めていきたいと思っております。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物価が上がっていき、仕入れの方もかなり厳しいかと思えます。経営というと、基本的には成長させていかなければいけない状況になりますが、それが物価上昇率などにうまく追いついていけるだけの生産量に、プラスしていけるものなのかがちょっと気になるところです。</li> </ul>
応募者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原材料費や物価高騰に対応した販売単価の設定を考えると、市場との競争になります。福祉施設であり、なかなか経済というものの流れの中では疎いところはあると思いますが、そこを見据えた上でやっていかなければいけませんので、原材料が高騰する部分と販売というようなところの条件関係をしっかり作っていただければと思います。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理料が後々生じてくる可能性が懸念材料としてあります。そこを努力しながら、何とか抑制していけるようなことが大事かと思っておりますので、その辺のご検討をぜひお願いしたいと思います。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画書や収支予算書を見ると、授産事業いわゆる生活介護・就労継続支援B型の事業内容が見えにくかったように思います。確認ですが、そういう事業での収益は収支予算書のどこに含まれているのでしょうか。</li> </ul>
応募者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その他の収入に含まれています。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実際はかなり自主的に考えてやっていることが大きいかと思えました。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計上の仕方がどうしても気になります。そのために、今まで積み重ねて事業改善をやってきておりますので、その辺のご理解はいただく必要があると思います。</li> </ul>
応募者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授産会計を別枠にしながら、生活就労の収入や事務費、人件費支出を分けた形でご提示させていただいた方がよかったかと思えます。</li> </ul>
	<p>&lt;質疑応答終了&gt;</p>

	<p>※採決へ移行</p>
委員長	<p>※ 障がい福祉課長、社会福祉法人 大垣市社会福祉協議会代表者に退席依頼</p> <p>※ 特定指定であることから、採決方式で選定を行うため、事務局に適否の判断基礎となる総合評価結果の報告を依頼</p>
事務局	<p>※ 評価結果を読み上げ</p>
委員長	<p>・評価結果及び事業計画書の内容等を踏まえ、指定管理者として基準を満たしていると認め、指定管理予定候補者として選定したいと思います但如何でしょうか。</p>
委員一同	<p>※ 異議なし</p>
委員長	<p>・選定理由について、お手元の資料のとおり、選定理由（案）とさせていただきたいと思いますが、特筆すべき点がありましたら、選定結果の参考にさせていただきますので、ご発言ください。</p>
委員	<p>・数字が見えていないのが気になりましたので指摘しましたが、やはり事業に対する取り組みとそれに対する具体的な成果、または成長させていくための何か方針が見えていることが大事かと思います。</p> <p>・やはり数値の仕分けがいつも気になります。努力目標が数字になって表れてないと、委員会としても評価のしようがないです。</p>
委員	<p>・収入が目標指標になっていますが、その根拠が具体的にわかりにくい点があります。</p>
委員	<p>・がんばりますと言われても、どのようにどうなるのですか、ということになると思います。</p>
委員	<p>・事業計画書を一生懸命に書いている団体もありますし、残念ながらあまり書いていない団体もあります。</p>
委員	<p>・申請書の様式を非常に細かくすることによって負担が増えて、逆にあまり書かなくなってしまうこともありますので、あまり応募者がそこに時間を割かなくていいけれども、ちゃんと書かなければいけない様式を何かご検討いただくのも一つかもしれません。団体が申請書作りに時間がかかると、結果的に本末転倒だと思います。</p>

委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・やはり評価基準として自主事業が重要視されますので、それが全く未記載というのがとても気になりました。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・申請書の書き方の話になりますので、事務局の方でも工夫等改善をさせていただきます。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設側の課題意識にもあった通所者の方への待遇を改善するためにも、職員の処遇を考えなければいけないかと思いました。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通所者の方の待遇改善のために、職員の処遇についても十分に取り組むことを期待するというのはどうでしょう。やはりマルシェなどは土日が多いですので、どうしても職員の方は大変だと思います。これを増やして増やしてとやっていくと、365日働くような状況になってしまいますので、バランスよくやってほしいと思います。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こうなると、その分売り上げを増やさなければいけなくなりますが、事業の余力は限界に近い状況だという話ですので、経済合理性を考えるとなかなか難しいと思います。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利益率の高い商品に変えていくのも難しいと思います。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まだ販売する余裕があるのであれば、努力をしてもらうという話になりますが、そうではありませんので、何か販売を促進する方法をもう少し考えていただいて、その自由裁量部分を何とか伸ばしてもらうことが大事かと思います。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マルシェの方は、どちらかという和交流や理解、広報という意味合いがあり、そこで利益を追求していく感じではないと思いますので、それ以外でやっているダンボールの組み立てなど、そういうものでもう少し利益率が高いものを受注できるようになればいいかと思います。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・そういう努力はこういうふうに必要なということが示されると、すっきりした話になったと思います。厳しいという話になると、おそらく次第に市の負担が出てくるという形になりかねませんので、できるだけそれを抑制する方向で何とか頑張っていただきたいと思います。</li> </ul>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それでは、資料の通り委員会の選定結果とさせていただきます。</li> </ul>



	<p>【第2号審査案件】（大垣市総合福祉会館）</p> <p>※ 社会福祉課長、社会福祉法人 大垣市社会福祉協議会代表者 入室</p>
委員長	<p>※ 施設所管課長に施設概要や関係書類による事前審査の状況について説明を要請</p>
所管課長	<p>※ 施設概要や関係書類による事前審査の状況について説明</p>
委員長	<p>※ 応募者の代表者に管理運用に向けての特色やセールスポイントなど、事業計画書の要点について説明を要請</p>
応募者	<p>※ 管理運用に向けての特色やセールスポイントなど、事業計画書の要点について説明</p>
委員	<p>&lt;質疑応答&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会的孤立がすごく重要な政策課題となる中で、一方、限られた財源や公共施設を様々な方の居場所や交流の場として有効活用されていくことは、日本の政策課題からとても重要なことで、それに沿った取り組みだと思えます。限られた公共施設の活用ということは、やはり稼働率を上げることだと思えますので、それについてちょっとお聞きしたいと思えます。今のお話だと、今までの利用者の方と違う方にも来ていただくということで稼働率が上がるのかと思えます。コロナ期間を除いた実績値が35.2%や31.7%であり、目標値は最低基準値に合わせておりますが、実際はもっと高い目標をもっているとか、そのために今お話いただいたいろいろな戦略を考えておられるとか、そういうことがあればもう少しお聞かせいただけますか。</li> </ul>
応募者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合福祉会館ができてから非常に多くの方にご利用いただいております。特に研修室や会議室の方については、非常に高い稼働率の状況となっております。</li> <li>・やはりコロナのことも踏まえると、稼働率がいかななものかというところがある中で回復には向かっておりますが、それにプラスアルファした部分として先ほどご紹介させていただいた居場所という、違う分野の方々の会館利用ということがあります。</li> <li>・一点はやはり子どもの居場所ということが叫ばれるようなところもある中で、当協議会の方での取り組みの中で居場所のサポーターを養成する講座を設けるなどして、そのような方々が逆にこちらに来ていただく機会を増やしていこうと考えております。</li> <li>・もう一点は、コロナで貸付等も踏まえた困窮者への支援施策というところ</li> </ul>

	<p>がすごく大変だったという思い出がありまして、引きこもりというようなところで気軽に来ていただけるというようなところも館内で設けたらどうかということで、今年度からそのような部屋を設けさせていただきました。これは多くの方がお越しになる部分の分野ではありませんが、そういうようなところを設けながら、少しでも相談に来ていただける会館作りということで、目標値を上げていくことをしていきたいと思います。この2点をプラスアルファというところで考えております。</p>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書面上は目標値と最低基準値が同じですけれども、実際にはもうちょっと上げられると思っているということですね。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設稼働率についてですが、子どもの居場所として開放することは、団体として施設を借り入れるわけではありませんので、なかなかこちらの数値には反映しづらいと思います。そういった多くの方にこれから利用していただくという取り組みが、今後こういう数値に反映されるような、例えば利用者延べ人数のようなものがあると、福祉施設としての存在もよりアピールできると思いました。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の利用者層を拡大するという意味で、いろいろな層にもっと広く使ってもらえるようにするという新しい取り組みは大賛成です。</li> <li>・それに向けて、組織の中の話として新しくこういう体制にした、もしくは準備をしていくということがあれば教えてください。</li> <li>・また、外に向けての話としては、子ども・若者関連のそういった取り組みをしてきた団体や市の部署との連携ということは、何か考えてみえるのか教えていただきたいと思います。</li> <li>・自主事業のところ、これまでもやられてきた講座が挙げられてありますが、今ご説明をお聞きするとそれ以外にも結構いろいろ考えている、あるいはやろうとしていることがあるように思いますので、もう少し書いていただいた方が、取り組みがわかりやすいかと思いました。</li> </ul>
応募者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・組織的な取り組みということで、子どもの折り紙教室というのは実を言うと今年度からで、またピアノ弾き込みボランティアは来年度からやっというと考えています。これは実を言うと当館をご利用いただいているボランティア団体の方とのコラボというような形であり、特に夏休みの子どもの利用を広げていこうということで、市役所の呼びかけも踏まえてですが、当館としてはボランティアの方の活躍の場というところで、折り紙をやられているボランティアの方に携わっていただきました。次はこういうことをもうちょっと増やしていけたらということになりますと、ボランティア連絡協議会というところが当会館にもございますので、そちらとコ</li> </ul>

	<p>ラボしながら広げていければということが検討材料としてはあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特に発信というところでは、社会福祉協議会のホームページに社協NOWというSNS媒体をもっておりますので、そういうところで広げながら、より多く良い周知ができるようにしていきたいと思えます。</li> <li>・フォローを目指していく部分では、市の子ども未来部との連携の中で、特に子ども食堂が今話題になっており補助金も出ていることでもありますので、一緒に何かできないかということを考えています。</li> <li>・正直、総合福社会館の自主事業ということと、社会福祉協議会の事業という二面性がありますので、それをうまく調整してやっていかなければいけません。社会福祉協議会の事務を申請書に挙げるわけにはいきませんので、単純な会館の自主事業をこちらの方に挙げさせていただきました。社会福祉協議会としても会館運営の指定管理側というところでいろいろと検討していきたいと思っております。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉協議会も、ある意味でこの会館の利用者の一人として何か事業を考えているということでしょうか。</li> </ul>
応募者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者を増やしていくという意味では、社会福祉協議会としても積極的に使っていただくとともに、他にもいろいろな利用をされたい方をもっと増やせていけると、稼働率の上昇など達成できるのかと思えますので、頑張ってくださいと思います。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用満足度の向上の具体的な施策というのは考えていらっしゃいますか。</li> </ul>
応募者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉協議会による当たり前の運営管理というところに甘えてはいけませんので、やはりしっかりした最初の改革、利用者に対する挨拶であるとか、委託をしておりますが掃除等のチェックなど館内の管理というところは逆に甘えることなく、しっかりした姿勢で臨んでいくのが次期指定管理を受ける上で意識していかなければいけないと思っております。その部分の職員の研修では、そういった顧客満足度を高めるために、当然ながら会館利用者だけではなく、高齢者や障がい者の方へのサービスを提供している社会福祉協議会本体の協議体として、利用者に関する心構えというところの研修は、法人内の研修で位置づけて進めていきたいと思っております。</li> </ul>
	<p>&lt;質疑応答終了&gt;  ※採決へ移行</p>

委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 社会福祉課長、社会福祉法人 大垣市社会福祉協議会代表者に退席依頼</li> <li>※ 募集形式は公募であるが、応募者が1団体であり、採決方式で選定を行うため、事務局に適否の判断基礎となる総合評価結果の報告を依頼</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 評価結果を読み上げ</li> </ul>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評価結果及び事業計画書の内容等を踏まえ、指定管理者として基準を満たしていると認め、指定管理予定候補者として選定したいと思います但如何でしょうか。</li> </ul>
委員一同	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 異議なし</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標指標の利用者満足度は、なぜ3段階4段階などで違うのですか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的に各団体で実施しているアンケートを基に評価しており、そのアンケートの様式が違うことによります。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3段階評価というのは、かなり大雑把に思えますので、できれば何かうまく基準を合わせていただいた方がよろしいかと思いました。</li> </ul>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特記事項については何かございますか。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者層を広げるといえることがあると思います。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会的な目的も考えると、稼働率の向上に取り組んでいただきたいと思えます。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉法人としての事業とありましたが、施設を使って社会福祉法人の事業をするのであれば、自主事業だと思います。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉法人としての事業といっても、総合福祉会館を活用する事業については、この指定管理の自主事業だと思います。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状は、社会福祉協議会が総合福祉会館の指定管理をやりつつ、施設の中に社会福祉協議会の事務所自体もあります。その切り分けの中で、確かに社会福祉協議会が施設利用者として総合福祉会館を使って実施するものについては、自主事業として挙げるべきという理解になります。</li> </ul>

委員	・テナントとしているということで、そこで行う事業は自主事業としてこれから上げていただくようにすれば、むしろ全体像が見えると思います。
事務局	・例えば社会福祉協議会の事業でも、総合福祉会館以外のところを使って実施する事業や外に出て実施する事業がありますので、そういったものは当然団体固有の事業になってくるかと思います。
委員	・物理的に場所を使わないものは含めなくていいですので、物理的に場所を使うものだけを含めていただければいいということです。
委員	・こっちの仕事です、あっちの仕事ですというのは、ちょっと理解しづらい気がします。
委員長	・それでは、資料の通り委員会の選定結果とさせていただきます。
	<p><b>【第3号審査案件】</b>  (大垣市上石津デイサービスセンター、大垣市墨俣デイサービスセンター、大垣市老人福祉センター、大垣市上石津老人福祉センター、大垣市墨俣老人福祉センター)</p> <p>※ 高齢福祉課長、社会福祉法人 大垣市社会福祉協議会代表者 入室</p>
委員長	※ 施設所管課長に施設概要や関係書類による事前審査の状況について説明を要請
所管課長	※ 施設概要や関係書類による事前審査の状況について説明
委員長	※ 応募者の代表者に管理運用に向けての特色やセールスポイントなど、事業計画書の要点について説明を要請
応募者	※ 管理運用に向けての特色やセールスポイントなど、事業計画書の要点について説明
委員	<p>&lt;質疑応答&gt;</p> <p>・デイサービスセンターに関して、上石津地域と墨俣地域では置かれている地域性が全く異なっており、ここに求められているサービスも全く違うのではないかと思います。何かそういったことを意識してやっていらっしゃるものがあれば教えてください。</p> <p>・老人福祉センターに関しても、三地域でそういった地域性が違うと思います。自主事業の計画を見ると、上石津や墨俣老人福祉センターは結</p>

構書いてあり、自主的にいろいろやられる事業があるということは、おそらく長年地域の方たちといろいろなことを実施してきた経験があるのかと想像しました。一方で大垣市老人福祉センターでは一つしか自主事業が書かれていませんが、例えばかがやきクラブなど、実際はいろいろな連携をしているということでしたので、三地域の違いについて意識していることがありましたら教えてください。

応募者

- ・上石津・墨俣デイサービスセンターは、合併前の行政と町の社協の運営管理から、合併により引き継いだというのが流れになっております。
- ・おっしゃる通り地域性というところが凄くあり、実を言うと上石津地域にはデイサービス関係の施設はほぼなく、このデイサービスに依存されている方が多い状況がございます。他の事業体が入ってきませんので、当法人としてはヘルパーそしてケアマネージャーというところをセットでデイサービスに配置させていただき、その職員が上石津の住民の方々にワンストップで応えられるようなサービスが提供できるように意識しているところがあります。デイサービスの車が回る範囲も非常に広く、それを網羅しながら進めているのが上石津デイサービスの特徴です。
- ・墨俣地域に関しては逆に、岐阜市の方からの参入や大垣の事業所が墨俣の中にもあるというような、どちらかというところと事業体が飽和状態というところがあり、強いて言えば利用者の取り合いという状況も伺えます。その中で墨俣デイサービスについては、できるだけ重度の方を受け入れて、他の施設との差別化を図っていくような取り組みをし、何とか顧客確保と収支について努力している状況です。上石津・墨俣だけでも大きな違いがそこにあるというところです。
- ・老人福祉センターにつきましても同じく、合併前は上石津と墨俣に地区社協さんの拠点がありましたので、そちらの事業がどちらかというところの老人福祉センターの事業の中に息づいているところがあるのがポイントになってきます。
- ・大垣市老人福祉センターは、南地区の社会福祉推進協議会のあるエリアです。ただ老人福祉センターは今まで独自の動きが強かった部分がありましたので、近年は南地区の社会福祉協議会さんと連携しながら、ご説明したような事業を実施するなどしております。
- ・大垣市老人福祉センターの場合は、できた当初から様々な趣味の教室を持っており、生きがい作りというようなところでやられております。そのため、指定管理の一つの事業として趣味の教室の発表会というところを大々的にやっていただいている点が、上石津・墨俣老人福祉センターにはちょっとない点です。いろいろな方々ができる教室を目指して通っているようなところがあるのかと思います。
- ・また、市の都心部にありますので、ひとり暮らしでお風呂がない方など、

	<p>非常に多くの方がお風呂に来られるのが大垣市老人福祉センターの特徴としてあり、差異としてはそのようなところでございます。</p>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>例えば近隣のボランティアとの連携など何か実施されていると思いますが、デイサービスに関しての自主事業欄が何もないですので、もう少し活動内容がアピールできるような何かが記載がされていると、私どももいろいろお話しやすいように思います。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>数字を見ると、明らかに墨俣の方は民間との関係で目標値も実績値に対してかなり抑制的な設定をされているという事情はよくわかりました。一方で、大垣市老人福祉センターのお話を聞いていると、お風呂に入られる方も含めて今後利用者が縮小するようには思えないと感じましたが、コロナ前は約24,000人の高い実績に対して、17,000人という目標値となっておりますが、実際そのような感じだと思いませんか。</li> </ul>
応募者	<ul style="list-style-type: none"> <li>60歳を超えられた方の行き場所、たまり場的なところがいろいろ出てきたことで、老人クラブさんも閉められるところが増えてきております。また、老人福祉センターはある程度古い建物でございますので、違う場所を選ばれて集まられるというようなこともあるかと思えます。稼働については今後ちょっと厳しい部分も出てくるかと思えますが、魅力が出てくればまた集まっただけだと思いますので、目標値とは別にそういった取り組みをしていかなければいけないと思っております。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>免許返納などで、良い場所にあるということは有利に働くはずだと思います。遠くに行かれない高齢者の方や単独世帯、孤立しておられる方も今後増えてくるだろうとこれだけ言われており、そうした方々に対して機能する場になるのではないかという期待がありますので、ちょっとそこが気になりました。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>これまでの業務に対する評価の中で、健全化・効率化への取り組みという項目が比較的低い評価でした。それに対して何か改善の見通しやポイントはありますか。</li> </ul>
応募者	<ul style="list-style-type: none"> <li>住民の方々と近い部分にありますので、健全的な運営につきましては見える化というようなところをしていき、効率化につきましてはシルバー人材センターの方に業務をお願いしている部分もございませけれども、職員の配置というところも踏まえて、運営が指定管理料の中で有効に効率的に回るような形で進めてまいりたいと思っております。</li> </ul>

委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いわゆるコスト抑制みたいなレベルの話ですね。</li> <li>・比較的若い施設と結構老朽化が進んでいる施設があり、老朽化の方は当然出てきた問題を毎日毎日パッチしていくような感じになると思いますが、それについて何かこれから検討していくことはありますか。</li> </ul>
応募者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・老朽化を逆に生かしていける部分があればいいのかと思います。三つの老人福祉センターは鉄骨型の建物でございますが、やはりおもてなしの気持ちというところで、先ほど申し上げましたようにお風呂というのはすごく有効な手段だと思います。コロナにより開放できませんでしたが、湯船に浸かれるというところはやはり魅力的ですので、より多くの方にくつろいでいただきたいと思っています。</li> <li>・どの施設も近場におひとり暮らしの方が多いというようなところがございますので、例えば上石津老人福祉センターは月1回、シルバーキッチンというものを今年度から始めております。これは地区社協の方と連動しながら、コミュニティバスも走っておりますのでその連動型で、月に1回は寄っていただき食事を取ってくつろぐ、ここに来ればお風呂も入れて食も取れるというようなところを考えながら、今後も進めていきたいと思っています。やはり食べることや集うことというのをもう少しPRしていけるように努力し、老朽化を逆に良い形でプラスに変えて古い中での活動を進めていきたいというふうに思っております。</li> </ul>
所管課長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の老朽化に関しましては、各施設の個別施設計画を作っておりまして、躯体の目標使用年数を安全に使えるように、計画的に修繕を行いながら施設の運用を進め行くように考えております。</li> <li>・業務の健全化というお話について、老人福祉センターに関しましては利益を求めるような施設ではありませんので別になりますが、上石津デイサービスセンターに関しましては先ほど説明の中でもありましたとおり、地域的にそういった施設がないところということもありまして、市としても健全化を求めつつ、一方で、地域の方が安心して住み続けられるよう、施設の運営は続けていきたいと考えております。</li> </ul>
応募者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入浴施設がありますので、施設が古くなると例えばレジオネラの問題などが一番重要になってくるかと思います。その辺の管理を十分にさせていただいて、事故のないようにしていただければと思います。</li> </ul>
	<p>&lt;質疑終了&gt;  ※採決へ移行</p>
委員長	<p>※ 高齢福祉課長、社会福祉法人 大垣市社会福祉協議会代表者に退席依頼</p>



	<p>※ 募集形式は公募であるが、応募者が1団体であり、採決方式で選定を行うため、事務局に適否の判断基礎となる総合評価結果の報告を依頼</p>
事務局	<p>※ 評価結果を読み上げ</p>
委員長	<p>・評価結果及び事業計画書の内容等を踏まえ、指定管理者として基準を満たしていると認め、指定管理予定候補者として選定したいと思います但如何でしょうか。</p>
委員一同	<p>※ 異議なし</p>
委員	<p>・いずれもそういう地域性を踏まえた取り組みが求められていると思いますし、一方でそれを引き受けている社会福祉協議会自体は一つで、全体を見渡せる立場にありますので、そこがうまく機能すると思います。</p> <p>・地域性は大切にしながらも、質疑であったように健全性や効率性という点で言うと、それを一体的に運営しているという強みが生かせるところがないのかと思います。</p> <p>・デイサービスセンターについては、上石津と墨俣で地域性も意識しながらも、墨俣は競合して大変だから特化するという戦略で行くとすると、一方で上石津はもっと総合的になんでも広くやりますという戦略なわけですね。</p>
委員	<p>・そうですね、一つの事業者がやっている意味がそこにあります。</p>
委員長	<p>・それでは、資料の通り委員会の選定結果とさせていただきます。</p>
	<p><b>【第4号審査案件】（大垣市多目的交流イベントハウス）</b></p>
	<p>※ 市民活動部長、市民活動推進課長 入室</p>
委員長	<p>※ 施設所管課長に施設概要や関係書類による事前審査の状況について説明を要請</p>
所管課長	<p>※ 施設概要や関係書類による事前審査の状況について説明</p>
	<p>※ 応募者①（ジョインハート）代表者 入室</p>
委員長	<p>※ 応募者の代表者に管理運用に向けての特色やセールスポイントなど、事業計画書の要点について説明を要請</p>

応募者①	<p>※ 管理運用に向けての特色やセールスポイントなど、事業計画書の要点について説明</p>
委員	<p>&lt;質疑応答&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで管理をしてこられた団体の意思を引き継ぎというお話がありましたが、具体的にどういう点に共感されて、何を引き継がなければならないと強く認識されているのでしょうか。</li> </ul>
応募者①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民団体のボランティア活動というものが、コロナによって停滞し、また高齢化してきた部分があります。これは結果的にはボランティア団体が減少し、ボランティアの方の人数も減少しているということで、それはやはり協働の担い手がいなくなっている以上、市民サービスが低下してしまうということになっていきます。私達はその危機を何とかして救わなければいけないと思ったのが実情です。</li> <li>・今はこの状況を打破して、市民活動を活性化し、1人でも1団体でも団体を立ち上げていけるような、そういう市民活動もしくはボランティア活動に関わる人を増やすことが、すなわち元気なまちづくりという形になっていくと思いますので、その辺を今までの支援センターの部分と新たな私たちの思いというのを、今後大垣市の中でやっていかなければならない事業だと思っております。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・団体としての実績は特にあるわけではありませんが、それをカバーする人材を集めたというお話はご説明いただきましたが、事業の効率化に関してはどのような工夫をしていく計画をされておりますか。</li> </ul>
応募者①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・やはり一番基本的に大事なのはPR活動だと思っております。基本的に一番最初に思いますのは、支援センターがあるということがあまり知られていないところもありまして、部屋を貸しているとか、そういった活動ができるという部分がすごくPR不足だと思っております。</li> <li>・ですので、そういうところをもっともっとPRしていく。そのPRをどうやっていくかにつきましては、私達11名のネットワークを使って、会場を借りられることなどを、具体的にお知らせして、なおかつそのセンターの中でももっとお手伝いができること、例えば代行業務などがあるというのを全然知らない方もみえるので、そういうこともやはり伝えていきたいと思っております。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安定的な事業の運営のために、とりわけ利用者増に向けた施設のPRに重点を置かれるということですね。</li> </ul>

<p>応募者①</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その中でも、施設の中で行う行事についても充実させていくという形でいきたいと思います。</li> <li>・やはり施設管理というのと同時に、センターの役割的なものになりたいということを申しましたが、いろいろなご相談に乗らせていただくことがございます。人が集まらないことやどうやったらできるのかなど、活動団体が意外と自分たちの活動で悩んでみえて、そういう活動や企業とその団体を繋げる、個人をその活動に繋げるなど、いろいろな協働していく学校関係や企業関係などいろいろな環境の事業もございますけれども、そういうところのまず相談窓口とか広げ、相談とかそういうところを繋げながら、会場も利用いただきながらそこで学ぶ機会を作っていくことで、事業を盛り上げて効率化を図っていければというのも思うところでございます。</li> </ul>
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主事業の事業実施計画書の中で、例えば施設活用事業の市民セミナー、スマホ、パソコン講座というのがありますが、どのようなアイデアをセミナーの方ではお持ちなのか教えてください。</li> </ul>
<p>応募者①</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講師や講習を練習の場としていただくことを考えています。</li> <li>・セミナーは勉強会・研修という位置づけにしております、生涯学習の講座とは少し違うところを取り入れております。いわゆる今の課題や実績ですとか、やはり子育ての問題などの社会的課題の部分学ぶという形で、そういったことを少しずつ一般の方、また興味のある方、そういう団体に向けて行っていくもので、本当に安価な500円程度の受講料などで勉強していただいて、経費はほとんどこちらの方は出さない形で、講師料だけでお願いするという形を考えており、啓蒙啓発のためにやらせていただく内容という位置づけをしております。</li> </ul>
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・この施設の中に置かれる市民活動支援センター業務に、特に重点を置いてやっていかれるということだったと思いますが、その市民活動支援をしていくにあたって、この施設の一番の強みは何だとお考えですか。また、その強みを生かすためにこういうことをするということがありましたらお聞かせください。</li> </ul>
<p>応募者①</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設管理者にとって一番大事なことは、おもてなしの心だと思っております。とにかく施設を気持ちよく利用していただくために清掃ですとか、そういう対応に十分に心遣いをして、おもてなしの心で皆さんこの施設を利用していただくというのが、一番施設管理について重点的にしたいと思っています。</li> </ul>
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民活動を支援するために、この施設の強みというのは何だとお考えです</li> </ul>

	か。
応募者①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ジョインハートは名前の通り心と心を繋ぐという意味ですけれども、この団体とこの団体を繋いだりですとか、アドバイスをしたり代行業務を行うなどで、利用してくださる方々に少しでもプラスになるような、そういうことができるような繋がりを作っていく、そういったことを私達のネットワークを利用しながらやっていきたいと思っております。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今の施設状況について、ここが一番課題もしくは問題となっているので、こういったことに力を注ぎたい、変えたいといったことがあればお聞かせください。</li> </ul>
応募者①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・やはりPR不足の部分があるのではないかと思います。貸室があることやそこで活動ができるということがあまり知られていない部分もありますので、PR活動を重点的に行い、できればホームページで空き時間が見られるようなものを作って、出していきたいという話もしておりました。そういうことをもっとPRしていく必要性があると思いますし、また市のイベントがあるときにもここを借りることができるなど、とにかくPRが弱いような気がしますので、その辺は重点的に十分やっていきたいと思っております。</li> <li>・また自主事業で、施設の中でこんなこともできるというような、とにかく中に一歩入ってもらいたいような事業をやっていきたいと思っております。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理者には初めてのトライになるということになりますか。指定管理者として重要なことは何だと思われませんか。</li> </ul>
応募者①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・団体としては初めての経験になりますが、過去に指定管理を経験した人間もおりますし、その人の意見も聞きながらですけれども、一番大事なのはやはり大垣市と協力体制をとって大垣市の言われることに沿ってやっていくというのが一番大事なことだと思っております。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理も社会の趨勢であるとか、地域社会の状況に合わせて様相がどんどん変わっていております。こんにちの指定管理者として大事なことを、特に何かお持ちですか。</li> </ul>
応募者①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・矛盾してしまうかもしれませんが、大垣市のおっしゃる通りという形でもありますが、やはり責任を持って指定管理を受けた以上は、自分たちの中で自分たちが指定管理をしているというきちんとした自信や責任を持ってやっていく、ただ単に私たちは指定管理だからというのではなく、ジョインハートとして指定管理になっているという、独立ではありま</li> </ul>

	<p>せんがある程度きちんと自分たちが立っているという部分を皆さんにわかっていただくというのも、この今の社会の指定管理の立場ではないのでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• これまでの運営と明らかに異なって、我々にはこういった特徴がある、ここには絶対的な強みがあるというような点はどこにありますか。</li> </ul>
<p>応募者①</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 役員がほぼ女性ですので、やはり細やかなところまでの心配りやそういった対応ができるというの也有ります。また、今までの子育ての経験やPTAですとか、そういう親の面倒など、そういったことも踏まえた上でのいろいろなことのご相談にも乗れると思います。今まで自分たちがやってきた経験やノウハウ、あとやはり一番強いのはネットワークを持っているということが一番強く、現状のメンバーとしては年齢層が高いですが、今後そういうネットワークを生かして次の担い手・人材を育てていくこともできると思っております。</li> </ul>
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• BCP（業務継続計画）についてお聞かせください。</li> </ul>
<p>応募者①</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• BCPについてですね。</li> <li>• 緊急連絡網を作りまして、何か起きたときには施設なりそういうところにすぐ連絡ができるような形にして、そういう緊急なことが起きたときにも事業を継続できるように体制を続けたいと思っております。</li> </ul>
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 施設の環境の維持管理というのも当然業務の中に入っております。その施設の維持管理について何か特に気をつけていく、ないしは技術的に例えば不足しているからこれを担っていく、そしてどうやってそれを実行していくかという何か方針はお持ちですか。</li> </ul>
<p>応募者①</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 施設の維持管理についてはもうかなり老朽化がございますので、雨漏りの関係やひび割れの関係、ガラスやドアなどの開け閉めのところの細かな修繕、そういうところはなるべく職員の中でできることは進めていきたいと思っております。20万円以上のことは市の方になる部分はございますけど、そういうところを細かく私達の手で見えていくこと、関係する会員の中での修繕の相談に乗ってもらうことを考えております。</li> <li>• それとやはりセキュリティ的な部分が一番あります。あの会場ですと、どうしても駅前通りからすぐにドア1枚で部屋に入れます。そうしますと本当に1人の職員だけではとてもセキュリティ的に難しいので、その辺をもう少しきちっとガードできる部分、そういう防犯対策の部分にも気をつけていけるようにしていきたいとも思っております。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どのようにしたら管理体制がきちっとできるのか、市の方とそういうところも相談し合っていきたいと思います。入口が3ヶ所ございますので、職員を守るためにも、その辺のセキュリティ対策を一番、そしてもちろん利用者の方が使いやすくしていただくためにも、老朽化の部分やセキュリティ関係を重視していきたいと思っております。</li> <li>・安全的には安全保障の部分で傷害保険に施設は入っておりますけれども、みんなの知恵とネットワークの中でそういうことを解消していけるように努力をしたいと思っております。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主事業に関しましては積極的に取り組んでいかれるということによろしいでしょうか。</li> </ul>
応募者①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予算的には100万円という売り上げになっておりますが、この辺ぐらいの想定ということによろしいでしょうか。</li> </ul>
応募者①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はい。</li> </ul>
	<質疑応答終了>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 応募者①（ジョインハート）代表者に退席依頼</li> <li>※ 応募者②（市民活動支援センター運営協議会）代表者 入室</li> </ul>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 応募者の代表者に管理運用に向けての特色やセールスポイントなど、事業計画書の要点について説明を要請</li> </ul>
応募者②	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 管理運用に向けての特色やセールスポイントなど、事業計画書の要点について説明</li> </ul>
	<質疑応答>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今の指定管理の状況について、課題だと思っておられること、それをどのように変えたいのかということ、それを変えるにあたって団体の強みについて、簡潔にご説明いただけますか。</li> </ul>
応募者②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言い方がちょっと適切かどうかわかりませんが、市の子会社的、下請け的な位置づけがちょっとあるような気がしています。受託業者ではあるけれ</li> </ul>

ども、ある意味同じ市の活性化を目指す仲間同士といたしますか、対等というところとちょっと変な言い方ですが、一緒に同じ目的を目指す戦友というようなことを考えますと、言葉はちょっと適切かどうか分かりませんが、元請の顔をうかがうのではなくて元請のメリットを我々が提案して、それを採用してもらおうという仕組みに変えていきたいと思っています。

- 例えばこの指定管理料については出せないということなので、自分たちでこれ以上必要なことをやろうと思ったら、自分たちで稼いでいくということを許してほしいというのが、今まで3年ほどやってきた中での気持ちです。それをできるためには、我々民業を経験した人間がそのノウハウを持って市のやろうとしている業務とうまく合致するところを探し当てて、市にとってもメリットがあり、我々の食い扶持も稼げるということが民業を経験した我々にできることだと思っています。
- 実際にそれをやっているのが、ある意味まちなかスクエアガーデンですとか丸の内テラスといったことで、それが我々の強みです。
- ちょっと今の指定管理者制度が作られた趣旨と現状というのは、かなり差が出てきているような気がします。決して我々は安い外注じゃないという強い気持ちがありますので、やっぱり一生懸命協議しながらやっていくべきだと思っています。ちょっと今の指定管理者制度そのものが少し曲がり角に来ているというのは、多分皆さんご存知だと思っておりますので、あえて言わせてもらいました。

#### 委員

- 今のイベントハウスの運営について、例えばちょっとアイデアでもいいですけども、何か変えたいですとか思ってもらえればお聞きしたいと思います。例えば営業時間は据え置きだけでも、利用料金をちょっと変えてみるなど、何か具体的なアイデアはありますか。

#### 応募者②

- 利用料金に関しては、条例がベースになりますので簡単に変えられるとは思いますが、例えば単純に遊休スペースの活用があります。
- 可能かどうか分からないですけども、夜は駐車場が閉まっていますが、でもあそこって空いていますし、そこをちょっと行けば飲み屋街に行きますので、そこに車を止めることが可能になれば、そこで駐車料をいただくことができれば、少なくともあの立地条件だったら需要は高いと思っています。
- また、中もそうですが、正直もっと整理をしているんな物が置けるようにすればいいと思います。一つ例を挙げると今実際に利用されている団体さんで、たくさんの備品を持ってこられて毎回車に積んで出入りをされている方がいらっしゃると思いますが、置くことができれば楽になるのではないかと思います。だから、例えばそういう整理をして、遊休スペースでの預かり、貸しスペースとか、ロッカーとかを置いてもいいと思います。実際置いて

いますが、その数とかももっとどんどん積極的に営業をかけるなど、今正直受身な気がします。おむすび博やかがやきライフなどで手一杯という現状もあるかもしれませんが、ある程度やはり攻めというか営業をかけるっていうのは、これは民業をやっている人ならではの強みだと思っています。いろいろなところに顔を出している業者さんが周りにいるということは、それをもっと活用していく、これはリソースのシェアリングにも繋がるような気がします。スキルとかをうまく共有して、それをみんなで活用していきましようっていう話になります。

#### 委員

- ・子どもの居場所事業に一番力を入れてやっていきたいということでしたが、具体的に有料で学習スペースを提供するというのは、いくらぐらいを想定しているのかを教えてくださいたいと思います。
- ・夜、そういった子どもたちが集まるとすると、防犯セキュリティ上の問題や安全管理の問題については、何か対策を考えていらっしゃるのかをお聞きしたいです。
- ・施設の中に市民活動支援センターがあり、その業務を果たすことも目的の一つだと思いますが、今の市民活動支援に必要なことというのは何か考えているのでしょうか。自主事業の中ではコンサルティングの話が書いてはありますが、その他に何か必要なことあるいはやっていこうと思っていることがあれば教えてください。

#### 応募者②

- ・1点目の採算性のお話ですが、あくまで我々が想定する下振れしたときの状況ですけれども、空調を入れると倍になりますが部屋代が210円として、それを積算していくと、収支予算書のとおりおおよそ年間で42万円ぐらいになります。これが大体賃借料として42万円ぐらいかかります。入ってくる収入としては、1日500円を想定しています。ただこれも3、4時間いて500円であれば1時間あたり100円とか多くても200円になります。これを平均5日間、月曜日から金曜日までで平均1日4人になります。あとサブスクといいますが1ヶ月の利用というのを想定しているのですが、これが3人いるという想定で、68万円としております。
- ・これはそんなに高い目標数値ではないと思いますし、毎回都度500円払うというのも、おそらくなくなってくると思います。
- ・サブスクは1ヶ月5,000円ですが、毎日入れて5,000円だったら多分1ヶ月分払っていただけたらと思っています。このサブスクでは7人で月額ペイできますので、1ヶ月7人の月間利用者を探すというのは、今の高校生や中学生で考えるとそんなに高い目標ではないと思っています。
- ・2点目の防犯ですが、ちょっと言い方があれですけど、基本的には行き帰りまでは管理をするつもりはありません。というのは、高い防犯、高いサービスを求めるのであれば、正直私は塾だと思っています。あくまで居



場所であって、ある程度防犯ブザーなどの啓発活動をする必要はあると思いますが、その間に誰か人員を置くといったところまでは考えていません。基本的には親御さんが仕事帰りに迎えに行くなど、そういったことで対応していただこうと思っています。

委員

- ・施設の中自体にはどうですか。

応募者②

- ・施設の中自体には見守りの人員は最低1人置きます。ただこれはあくまで見守りであって、自習などの講師ができる、例えば元塾講師ですとか言い方あれですけど高学歴の人間を置こうと思っており、もちろん聞かれたらある程度の質問に答えられるようなスキルを持っている人間になります。ただそれを全部やってしまうと今度は塾の存在理由がなくなってしまうと思いますので、あくまで勉強を積極的にやりたい子は塾を利用してくださいといった棲み分けができればと考えています。
- ・三つ目の市民活動へのアプローチの仕方ですが、これもちょっと誤解のある言い方をすると、基本的に僕は何事もお金だと思っています。資金を稼ぐためのノウハウですとか、ある程度やっぱりそのノウハウを持っている人たちと繋がることだとか、それこそ僕が実際に感じるのは、補助金の取り方や助成金の使い方、そもそも助成金があることを知らないということが結構問題だと思っていますので、何かやりたいのであれば、行政がそこに対してメリットを感じるからこそ補助金ですとか助成金があるのだと思います。その互いのメリットをすり合わせるということを調整する役目が我々だと思っていますので、その情報提供や書類の書き方などそういった面でお金のサポートができれば、基本的にはNPOは回りだすと思っています。
- ・もちろんその細かい人を探すとかが足りないってこともわかっていますし、高齢化とかもわかっています。また、自治会がもう回らなくて破綻している、そもそも我々が自治会に入らないといったことも実感していますが、なぜ入らないかって考えたら、やはり仕事しながら自治会はできないというのが僕ら世代の意見ですので、それをうまくできるというのは、今実際に現役で働いていたりする人間の意見ですとか、それがパブリックプロのあり方だと思っています。
- ・場所が非常にいいです。とにかく街の真ん中にありますので、多分想定しているのは中学生とかではなくて、もう少し上の高校生あたりの居場所が意外とないと思っています。やはり夜中にずっとガス抜きできるような場所がない現実がありますから、ある意味ここには書いていませんが、各高校あたりにこういう場所を積極的に使ってくださいというPRをしながら、高校生レベルの居場所作りというのは有効かとは思いますが。

<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの居場所事業が社会的課題と現在の国の政策動向を考えると重要だというのは非常に共感できるのですが、意識される場所としては、子どもとはついていますが、やはりその地域コミュニティにおける多世代間の交流による繋がり醸成というところで、やはり地域インフラとして求められていると思います。</li> <li>・もちろん子どもに特化した居場所があるのももちろんいいと思いますし、お話を聞いているとそういうところに意識があるのはよくわかりましたが、この施設の性格や平等利用というところを前提として、そのあたりどうお考えかもう一度お話いただけますか。</li> </ul>
<p>応募者②</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機会の平等という意味でいいのでしょうか。申し込みをみんなが利用できるという意味での平等ですか。</li> </ul>
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はい。</li> </ul>
<p>応募者②</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それはもう事業計画書に記載した通り、窓口を広く開けて受け入れるという意味では、平等な利用に繋がるのではないかと思います。</li> </ul>
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・かなり子どもに特化していて、そこに問題意識があること自体は別に構わないですしそちらの団体さんの性格だと思いますのでいいのですが、お話を聞いているとかなり子どもっていうところに特化されて、子どもでならサブスクの枠3つ埋めればいいみたいな感じに聞こえますので、そのあたりを少しフォローいただければと思います。</li> </ul>
<p>応募者②</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ちょっと答えになるかどうかわかりませんが、具体的に言うと、例えば最初の年間計画として、夜はもう全てまず押さえます。そして、使いたいという連絡があったらお譲りすればいいだけだと思っています。逆に子供の居場所というのはあらかじめSNSとかで発信して、ごめんなさい今日は休みですとか、あるいは今日は3階に移転しますといったことを考えています。前提条件として基本的に1階の利用を考えており、1階を使いたいという利用者さんがもしいた場合は、ぜひ優先的にそちらを使っただいて、子どもの居場所・自習室という意味で言ったら別に3階でもいいので、3階に移転させて、今日は3階ということ以案内を書いておくということ考えています。</li> <li>・別に子どもだけの利用に特化しているわけではなくて、ただ利用率を上げようと思ったらどうすればいいかということ考えたときに、ただ待っているだけだったら利用者増えないと思いますので、攻めていけるとしたらそういったやり方かなと思います。</li> <li>・ただ、いらっしゃったお客さんを、ごめんなさい埋まっているので断りま</li> </ul>

	<p>すっていうことではありません。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今までのシステムの中でちょっと僕が考えているのですが、現状朝10時から夜10時で、夜の10時なんていうのは意外と雇用が難しいです。だから僕は朝9時から夜9時にして、いわゆる1時間早めてそれから終わりを1時間早めて、原則朝9時から夜9時にぜひ変更したいというふうには思っています。そうしないと夜10時だと雇用ができません。やはりこの仕事は雇用に結びつけなければ意味がないので、雇用のことも考えれば、ギリギリ夜9時までかというふうに思います。</li> </ul>
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな企画という部分でたくさんありテーマもいいとは思いますが、ちょっと心配するのが逆にすごく盛りだくさんなところがありますので、これが本当に年間を通じてスムーズに行くのかというところが若干心配なところもありますが、その辺は全然問題ないという理解でよろしいでしょうか。</li> </ul>
<p>応募者②</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はい。基本的に背伸びはしてないつもりです。できる人間がメンバーにいるというふうに考えています。</li> </ul>
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主事業の中でアンテナカフェとあり、これも新しい試みだと思いますが、この中に新たな食やいろいろな機能を付加したいということも書いてありますが、これは具体的に言うとどのようなイメージをされてみえるのかお聞きしたいと思います。</li> </ul>
<p>応募者②</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今、支援センターの図書ルームといいですか談話室スペースというのがありますが、そこは1階の利用者の方は住み分けがされています。そこはあくまで公共スペースであって、1階の利用があったとしても、その談話室だけは別に誰が使ってもいいです。だから新聞を読んでもいいですし、図書館からお預かりしている本を読んでもいいというスペースになっています。</li> <li>・そこで、図書館の方にはそこをちょっと再プロデュースしていいかと聞いています。図書館の本を置くということは前提ですが、例えば今3段ボックス使っていますけれど、だいぶ老朽化してもポロポロです。例えばそういうのを、今街中スクエアガーデンで椅子とか机を作っている大垣タウンマネジメントのメンバーがおりますが、彼らに棚を作ってもらったりテーブルを作ってもらったりして、もっと居心地の良い空間を作り、そこにコーヒーマーカー、具体的にはカプセル式のもので、これはカフェ営業の免許を持たなくてもできるやり方ですので、そういった形でそこを居心地の良いスペースにしたり、また街中の方といろいろお話をしたときに、観光協会のスペースがちょっと遠すぎる、正直あくまで一部の人間の意見かもし</li> </ul>

れませんが、観光しに来た人が利用しやすい場所がないというのを結構聞きますので、例えばむすびの地記念館は正直遠いですし、駅のすぐそばに観光案内所がありますが、あれはあくまでインフォメーションであって、何かをお知らせする場所ではないです。なので、商店街を歩いてきたときにそれこそ聲の形ですとか映画ですとか、そういった聖地巡礼とかを求めるのであれば、支援センターは通り道です。そこに地域の物産の物を置くかどうかというのは、また管理の問題もありますが、例えばサンプル品を置いておくとか、そういうチラシとかそういうリーフレットとかを置くことによって、積極的な情報発信を、居心地がいい場所があったらそこで手に取って何か読みたくなるような、そういうスペースを考えています。

<質疑応答終了>

委員長

※ 市民活動推進課長、応募者②（市民活動支援センター運営協議会）代表者に退席依頼

※ 複数団体から申請であるため、総合点数方式として、委員に採点を依頼

委員

・率直にどっちもどっちだと思いました。

委員

- ・どっちもどっちですね。片方はもう全く経験値が全然不足している感じがしますし、もう片方は自分のやりたいことばかり言っていますし。
- ・候補者として適正要件が何だったのだろうという感じがちょっとします。冒頭から指定管理の批判をし始める、またいわゆる設置目的と合致しない話しかしていない、あとはもう設置条例に開館時間の指定があるにもかかわらず、気にしないと語り始める。
- ・これで何とかしてくださいと言われても、基本の事は準じてプラスアルファで自分たちの取り組みであればわかりますが、ちょっと話としてきつかったという感じですね。
- ・最初の方も勢いはありますけど、勢いだけでいけるかどうかという問題ですよ。女性中心の組織というのはわかりますが、あまり女性を前面に出したらいいという話でもないと思います。

委員

・私もそう思います。そういうことではないと思いますね。

委員

- ・基本的な管理能力があるかどうかというのが気になりました。
- ・やはり勢いと何かエネルギーがあるのはわかりましたが、ちょっとそこは違うのではないかという気がします。
- ・不成立の場合はありうるということですか。

事務局	・はい。
委員	・再公募ということもあり得るということですね。
事務局	・はい。
委員	・後々禍根を残す可能性がある気がします。設置目的で観光振興及び中心市街地の活性化を図るという話はほとんどありませんでしたからね。
委員	・誰も言わなかったですね。
委員	・設置目的にどちらも合致していないという話になってしまいます。
委員	・施設の目的とか平等理由と言っているのに、そこで気が付かなかったですね。
委員	・市民活動支援センターがありますので、どうしてもそっちに引っ張られていますね。もちろんそういう市民活動を育成することで、中心市街地の活性化とか観光振興を図るというのはわかりますが。
委員	・NPOですし、思いがあるのはいいことでそれ自体はいいのですが、もうちょっと冷静で理性的であってほしいと思います。前提を成していないと思います。
委員	・不調にするとどうなりますか。
事務局	・再公募するか直営にするか市長判断となります。
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民目線で見ても管理サイドの目線で見ても、やはり両団体ともなかなか難しいと思います。</li> <li>・利用料金は条例で決まっているとっているのに、開館時間については関係ない、変えるっていうのがどうかとも思いますね。</li> <li>・一応沿っていくということが見れば多少は違ったのですが、全くそれに沿うという雰囲気がありませんでしたので。</li> </ul>
委員	・全部変えてしまえという感じがしましたね。ここで通してしまうと、認めたとということになってしまいます。
委員	・意見は別として、前提が共有されていないのか認識が違いすぎて、もう意見

	<p>の相違ではないですね。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の活用の話でも高齢者か子どもかの対決のように見えました。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども支援というと、どうしても小中学生あるいは未就学児が対象となりがちで、確かに高校生は行くところがないというのはわかります。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・そういう現状認識はわかるのですが、じゃあそれをやるためのロジックをきちんと組んできてほしかったと思いました。</li> <li>・また、この施設がそこに妥当なのか、指定管理者としての立場や役割を理解し、うまく活用してやるぐらいの勢いで、思いがあるならもうちょっと明瞭な説明をしてほしかったです。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・概要書に商店街振興組合に加入すると書いてあるのに、誰も加入する気がなさそうだったのが気になりました。</li> </ul> <p>&lt;事務局点数集計後、結果表を各委員に配布&gt;</p>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員会としては、基準を満たさないということになります。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・再公募のときは、先ほどの団体は除外対象になるのですか。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・もう一度、計画を立て直してもらおうということになりますか。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ということは、何が不足していたか相手に伝わるということですか。そうすると対策できる分、新規の応募者との平等性がなくなりますよね。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・例えば施設の目的をもう少ししっかり把握してほしいなど、公募資料の中でもう公にしてしまうのも一つだと思います。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それを公表するかどうかは、規定の中にあるかどうか行政サイドのルールに基づく問題かと思います。</li> <li>・いずれにしても公共施設ですから、税金をいただいて建てられた公共施設だということで、適正な管理運営がなされる可能性と、その中で独自の努力をしながらプラスアルファの効果やベネフィットを出していけるかどうか論点だと思いますが、基本的な要素が足りなさすぎるというのが我々の意見だと思います。適正管理についての理解が不足していたというのがあります。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あるいは施設の目的についての理解ですね。</li> </ul>

<p>委員長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・加えるとしたら、平等な利用についても何か考えて欲しいと思いました。</li> <li>・まとめると、「いずれの団体も公の施設としての目的や適切な管理運営についての理解及び平等利用についての配慮が不十分であることから、予定候補者としての基準に満たない」ということで大丈夫でしょうか。</li> </ul>
<p>委員一同</p>	<p>※ 異議なし</p> <p>【第 5 号審査案件】(大垣市かみいしづ緑の村公園及び関連施設、大垣市山村体験宿泊施設 奥養老)</p> <p>※ 都市計画部長、公園みどり課長、株式会社 錦之堂代表者 入室</p>
<p>委員長</p>	<p>※ 施設所管課長に施設概要や関係書類による事前審査の状況について説明を要請</p>
<p>所管課長</p>	<p>※ 施設概要や関係書類による事前審査の状況について説明</p>
<p>委員長</p>	<p>※ 応募者の代表者に管理運用に向けての特色やセールスポイントなど、事業計画書の要点について説明を要請</p>
<p>応募者</p>	<p>※ 管理運用に向けての特色やセールスポイントなど、事業計画書の要点について説明</p>
<p>委員</p>	<p>&lt;質疑応答&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理者の役割というのを理解して網羅的に押さえて説明して下さったと思いますが、強調されたところについて少しお聞きしたいと思います。現在管理運営されている類似施設を列挙いただきましたが、その施設の運営実績を踏まえて現在のこの施設の運営に関して、最も課題だと思っておられること、また、それに対してどのような取り組みが最も必要だと思ってみえるか教えてください。</li> </ul>
<p>応募者</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域性という形になるかと思いますが、今地域課題を多く抱えている上石津地域というところにありまして、少子高齢化により住民の数が減ってしまっていることが最も問題だと考えております。これによって、コミュニティ自体を維持することができなくなっているという現状でございまして、それによりかつてできていたことがだんだんできなくなっているというところでございます。</li> <li>・そこに関しまして、現状、例えばそばの栽培やそば打ち体験をサービスしてみえる方をサポートさせていただいておりますが、ここで新たなイベン</li> </ul>

	<p>トをすることで都市住民の方にまず興味を持っていただき、できれば移住を推進していくことで少子高齢化に少しでも歯止めをかけたいと考えております。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ただし、移住に関しましては仕事がないという状況ではなかなか移住をしてくださいというのはかなり難しい問題だと考えておりますので、その部分に関しまして恒常的な収益を生めるような施設運営というところを考えていかなければいけません。</li> <li>・ご指摘の点がおそらくその部分かと思っております、恒常的な収益を生めるような施設というのを、どのように開発してやっていくのかというところかと考えております。それを課題として考えており、現状やらせていただいているものとして、空き家の取得をしてそこでイベントを行うことから始めて、より一歩大きな施設の運営というところから、次の手がかりといいますか足がかりというものを作りたいと考えております。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・非常に意欲的にいろいろな計画を考えていらっしゃるということですが、一番最初に取りかかりたいと思っていることは何でしょうか。</li> </ul>
応募者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最初に大きな施設を作るということは考えておりません。</li> <li>・既存の施設の中で少し稼働率が低くなっているものもあるかと思っておりますので、そういったところで都市住民の方の興味があるようなイベントをまず行う、あるいは屋外のスペースということでございますので、キャンプをやっただけのようなスペースを整備していき、そういったところから始めて徐々に収益やお客様の反応を見ながら、次の投資に繋げていくというようなことを考えております。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな事業計画を立てて、これから取り組んでいく意欲はすごく示していただいているかと思えます。これまでの実績として現在管理運営している類似施設として時の華や集会施設もんでこといったものが挙げてありますが、これらの規模や利用人数、あるいは年間の予算額などを教えてください。</li> <li>・緑の村公園に関しては、今代表の方が理事で関わっていらっしゃるのですか。</li> <li>・御社として、今までおそらくあまり携わってこなかったような事業を手がけられようとしている経営的な戦略や考えを聞かせていただけたらと思います。</li> </ul>
応募者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・類似施設と言っておりますが、利用者数ということに関しては本当にわずかな数かと考えております。どちらかという、地域コミュニティで出ているこういうことがやりたいということに対して、場所の提供やできるこ</li> </ul>



	<p>とをお手伝いさせていただくというスタンスでさせていただいております。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・やはり地域の理解がない中で、我々の思いだけで進めていくのはかなり難しい問題を孕んでいると考えておりますので、まずはそういったところから地元の方の理解を得て、こういったことに対して公共的に我々は取り組んでいく所存ですということを、行動で示していくという部分が非常に大きいのかと考えております。</li> <li>・そういった弊社がなぜ次のステップに入ろうかというところにつきましては、当然事業者という側面はございます。今の日本の人口形態から考えたときに、地方創生ということが声高に叫ばれているのは間違いではないところで、そういったところの活性化に関しては、一定程度のビジネスチャンスがあるのではないかと考えております。地域の課題をクリアすることが、何らかの事業性に結びつく可能性はあるのではないかとというのが、コミュニティスペースなどを運営してきた中で見つけて、私どもが考えてきたこととございます。こういったものを続けながら、また新たな展開として、大きな施設の運営ということを考えてもいいのではないかと考えております。</li> <li>・弊社でございますが業態が全く違うところから来ておりますので、そういった面において不安というのは大変あるかと考えておりますが、私どもが強みとしているのが一応小さな商社というような形をとっておりますので、海外とのパイプというものがございます。その海外とのパイプというものを使いながら、例えばインバウンドや誘客といったことに我々のノウハウが使えないか現状検討しており、実行に移せばいいと考えております。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ちなみに上石津地域とは何かゆかりがあって、時の華やもんでこといった施設に関わっているのでしょうか。</li> </ul>
応募者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・弊社自体は中心市街地で創業をいたしまして本社も市内にありますが、平成18年に市町村合併がされた後に弊社代表がたまたまではありますけれども、上石津地域に足を運ぶ機会が増え、大変良いところで市内にはないような中山間地ですので興味を持ったというのがそもそものきっかけでございます。そこに足を運ぶに当たっていろいろな方との出会いがあり、地域の課題を抱えながら自主的にそれを解決しようとしている方々に何人かお目にかかって、何かしら我々が手助けできることはないのかを考え始めたというところがございます。</li> <li>・その一環として、そういう気持ちがあるのであれば緑の村公園の理事に入らないかという声を受けて、短い間ではございましたけれども理事としてご助言といえますか運営に関わらせていただいたという事情がございます。</li> </ul>

委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・そうすると地域との繋がりというの、ある程度育んでいっしょということでしょうか。</li> </ul>
応募者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・もんでこという法人を作らせていただいたのはそういったことでございまして、地域の方に役員として入っていただいて、地域おこし地域調整ということの主眼とした法人を今運営しております。こういったところからも、地元からは一定の理解を弊社に対していただいているものと考えております。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回公募という形で新たに手を挙げていただきましたが、今の指定管理者の職員の処遇という面など何か考えてみえるのでしょうか。</li> <li>・先ほど業態も全く違うということがありましたが、今後社員の方がどのように関わっていき、組織体制をどう整えていくのか、そういった展望や思いがあればお聞かせください。</li> </ul>
応募者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状、今の指定管理者の職員の方との面談を経て、今後の運営管理に関する方針というものをすり合わせた上で、基本的に皆さんと一緒にやっていくということが運営体制の基盤になるかと考えております。</li> <li>・そういった中で、弊社の方から担当者1～2名が運営管理に当たれるように体制を整えて、基本的に今の職員の方と一緒にやっていくというのが、今のところの計画でございます。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的に今の職員が希望されれば雇われるということでしょうか。</li> </ul>
応募者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大前提としまして、組織が変わるということにはご本人の人生の選択というのもおありになると思います。個人の方針というものは確認させていただかなければいけないと考えておりますが、理念が一緒ということであればぜひ一緒にやっていきたいという考えです。</li> </ul>
	<p>&lt;質疑応答終了&gt;  ※ 採決へ移行</p>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 公園みどり課長、株式会社 錦之堂代表者に退席依頼</li> <li>※ 募集形式は公募であるが、応募者が1団体であり、採決方式で選定を行う</li> </ul> <p>・初めての法人ではありますが、提案書も内容もほぼ我々求めているような話が全て入っていたと思います。指定管理者として基準を満たしていると認め、指定管理予定候補者として選定したいと思いますが如何でしょうか</p>

	か。
委員一同	※ 異議なし
委員長	・特記事項については何かございますか。
委員	・実績的なところがないというところが不安材料としてあるにはあります。
委員	・ちゃんと考えて計画を持っているかどうかポイントだと思います。受け答えもしっかりしてみえましたし、あの内容についても提案書についても、ほぼ完璧だと思います。
委員	・少なくとも、現状の職員の方を引き継がれるということは、現状でやっている業務に関しては大丈夫かと思えます。そこから、どれだけ新しいことに取り組んでいけるかだと思います。
委員	・企業ですから、収益性を求めるという基本的な姿勢はありますから、おそらくそれなりに成功してくれるという期待感はあります。責任を持ってやってもらえたらということで、何も言うことはないかと思えます。
委員一同	※ 特になし
委員長	・それでは、資料の通り委員会の選定結果とさせていただきます。
	<b>【第6号審査案件】（野外活動センター）</b>
	※ 育委員会事務局長、社会教育スポーツ課長 入室
委員長	※ 施設所管課長に施設概要や関係書類による事前審査の状況について説明を要請
	※ 選定・評価委員会運営要領に従い、特定指定ということと、地域の自治会からの申請であることから、応募者に代わり、施設所管課長から管理運用上の特色やセールスポイントなど、事業計画書の要点についてもあわせて説明を要請
所管課長	※ 施設概要や関係書類による事前審査の状況について説明
	<質疑応答>
委員	・実績値から見ると目標値は達成が難しいと思いますが、冬季の利用時間を拡大されたことによって、状況が変わっているとのことで、それを根拠に

	この目標値が達成できるという見通しでしょうか。
所管課長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍の間は利用を停止しておりましたが、それ以降最近ソロキャンプが多いので、利用者数は増えてきております。冬の間も宿泊ができるような体制になりましたので、それを見込んでの数値となっております。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特にほかに何か策を打たれる前提での数値ではなくて、24時間への拡大による増での数値ということでしょうか。</li> </ul>
所管課長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はい、それと年々の増を踏まえての数値です。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・40年以上経っているため、施設のなとこで取り組まなければならない改善点などございますか。</li> </ul>
所管課長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレや管理棟が老朽化により亀裂が入っているなどしております。当然必要な修繕はしていかなければいけません、無料の施設ということもあり、大規模な修繕はずっと見送っている状況ですので、今後改善していかなければいけないと考えております。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・選定の話ではないかもしれませんが、今の施設改修などを考えると、このままの施設設置でいいのかと思いましたが、無料施設であり、管理も自治会に任せておりますが、自治会も結構負担に感じているのではないかともし思いました。何か違うあり方、例えば有料化してもう少ししっかり整備や管理をするといったようなことが必要になったりしないのかと思いましたが、その辺りは市としてどういった整理をしてみえるのでしょうか。</li> </ul>
所管課長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会も役員の方が高齢化してきておりますが、メリットの面では、毎日巡視をしていただけて、また、いろいろな雑木の伐採なども本当にこまめにやっていただいております。今後、この施設の方向性は考えていかなければいけないと思っておりますが、今のところは自治会の方と協力してやっていこうと考えております。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在管理している類似施設というのは、この野外活動センターに隣接している施設でしょうか。</li> </ul>
所管課長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はい。少し離れていますが、野外活動センターから少し南に位置しており、青少年憩いの森遊歩道と青墓町多目的広場も管理していただいております。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後どのように管理していくといいのかと思いましたが、指定管理そのも</li> </ul>

	<p>のに関しては、これまでと変わらず管理していただくということで問題ないと思います。</p>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設が古いのと、管理棟が施設規模に対して比較的大きいので、おっしゃる通り今後の在り方を考えていかなければいけないと思います。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全性の問題について、熊の問題はどうでしょうか。</li> </ul>
所管課長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看板も出ておりますので以前は出沒したというのはありましたが、今年は今のところ情報は入ってきておりません。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全性の問題を考慮しても、ちょっと何か考えなければいけない施設ではないかと思います。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無料のままでもいいのかという問題もあります。投資するのであれば、返しの見込みを立たせる必要もあるのではないかと思います。</li> <li>・ただ、今後も野外活動センターに関しては、全国的にも利用が伸びている感じがしますので、衰退する要素はあまりないように思います。そういった点も含めてぜひご検討いただければと思います。奇麗にすれば結構来ると思います。</li> </ul>
所管課長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今は無料ですので、少々施設が古くてもという面はあります。アンケートを見ますと、無料の場所がなかなかないので、結構ありがたいというお声があります。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレが暗い汚いとなると、利用者に敬遠される可能性があります。</li> </ul>
所管課長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4月から10月のシーズン中は、仮設トイレを設置しております。私もたまに土日に覗きますが、テントがいっぱい張った状態です。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1万㎡弱ありますが、全部張るとどのくらいなのでしょう。</li> </ul>
所管課長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・30くらいは張れるかと思います。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車は中に入っていけるのでしょうか。</li> </ul>
所管課長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車は、駐車場を整備しており、そこに停めていただくことになりますので、入れません。</li> </ul>

	<p>&lt;質疑応答終了&gt;  ※ 採決へ移行</p>
委員長	<p>※ 社会教育スポーツ課長に退席依頼  ※ 特定指定であることから、採決方式で選定を行うため、事務局に適否の判断基礎となる総合評価結果の報告を依頼</p>
事務局	<p>※ 評価結果を読み上げ</p>
委員長	<p>・評価結果及び事業計画書の内容等を踏まえ、指定管理者として基準を満たしていると認め、指定管理予定候補者として選定したいと思います但如何でしょうか。</p>
委員一同	<p>※ 異議なし</p>
委員長	<p>・選定理由について、お手元の資料のとおり、選定理由（案）とさせていただきたいと思いますが、特筆すべき点がありましたら、選定結果の参考にさせていただきますので、ご発言ください。</p>
委員一同	<p>※ 特になし</p>
委員長	<p>・それでは、資料の通り委員会の選定結果とさせていただきます。</p> <p>【第7号審査案件】（大垣城ホールほか16施設）</p>
	<p>※ 社会教育スポーツ課長、公益財団法人 大垣市体育連盟代表者 入室</p>
委員長	<p>※ 施設所管課長に施設概要や関係書類による事前審査の状況について説明を要請</p>
所管課長	<p>※ 施設概要や関係書類による事前審査の状況について説明</p>
委員長	<p>※ 応募者の代表者に管理運用に向けての特色やセールスポイントなど、事業計画書の要点について説明を要請</p>
応募者	<p>※ 管理運用に向けての特色やセールスポイントなど、事業計画書の要点について説明</p>
委員	<p>&lt;質疑応答&gt;  ・長年の管理運営実績や経験を基に引き続き適切に管理していただけるかと</p>

	<p>思います。自主事業の計画について、これまでの事業の他に新規とある事業は、おそらくこれから新しく予定しているものかと思いますが、強調されたいところやポイントをご説明いただけますか。</p>
応募者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既に自主事業で展開をしておりますスポーツ教室の中でも、ヨガや健康体操が定員を超えて抽選になったりする教室がございます。その上でそういったヨガや健康体操を、できれば室内だけではなく天気のいい日に、夏であれば夜照明設備を使いながら、参加を募って外の芝生の上で気持ちよくのびのびと行っていただくことを今回企画させていただきました。</li> <li>・市民プールでも、開場期間外にいろいろな教室や事業を展開してみえる先進都市もあります。また、どうしても開場時間が10時からということもありますので、その前の8時や9時の時間を利用して、プールで教室ができればということを中心に考えさせていただきました。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いくつかの施設ではキッチンカー事業を予定されているようですが、何か収入増を狙って考えてみえるのでしょうか。</li> </ul>
応募者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収入増に繋がればということですが、どちらかといえば利便性の向上という方になります。総合体育館は近くにスーパーやコンビニがありますが、武道館や浅中公園総合グラウンドなどは近くに手ごろなそういった食事ができるお店がありませんので、主催団体にそういったキッチンカーなどを斡旋できる事業ができればと考えております。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・結構年数の経っている施設が多いと思いますが、例えば総合体育館の事業計画を見るとずっとそのままという感じですが、大規模な修繕をしなければいけないなど、そういったことは大丈夫なのでしょうか。</li> </ul>
応募者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の皆様からここを直してほしい、変えてほしいというご意見もいただきますので、毎年手順に沿って教育委員会には大規模な修繕をお願いさせていただいておりますが、市の財政的な問題もありますので、市の方にお任せをしている状態です。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナが明けたような形で以前の水準に戻りつつあるような数値ですが、そのつもりでいらっしゃるということでしょうか。</li> </ul>
応募者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はい。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・効率性の部分でもスケールメリットを生かして、これだけの数の施設を1つの団体が指定管理をするという一つの強みであると思いますが、具体的</li> </ul>

	<p>にどのようにスケールメリットが働かせられるのかをお聞きしたいと思います。</p>
応募者	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設ごとにいろいろな消耗品を購入したりする場合、それぞれが各業者に注文したりすると経費もそれぞれかかってしまいますので、総合体育館などで一元管理をし、消耗品や必要な薬剤などを一括で注文することで、業者の方とも単価の交渉がしやすくなるかと考えております。そういったところで、スケールメリットが活用できると考えております。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>想像の範囲内ですが、そのくらいでしょうか。人間的なスケールメリットはどうでしょうか。</li> </ul>
応募者	<ul style="list-style-type: none"> <li>例えば電気関係が強い職員もいれば、食材関係が強い職員もおります。また、公園施設などは樹木も結構ありますので、そういったところをお互い協力しあい、人員が足りなければ拠点から職員がお手伝いしながらやっていき、全体的な管理も含めてある程度共通意識を持ちながらやっていくというところかと思えます。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>体育連盟は大きな組織で、このクラスの組織はなかなか珍しくなってきたかと思えます。地域のスポーツ振興も重要な仕事かと思えますので、スポーツ団体を統括するという業務があると思えますが、それはこの組織図の中に入っているのでしょうか。別にまたスタッフがいて、それはそれとしてやられているのでしょうか。</li> </ul>
応募者	<ul style="list-style-type: none"> <li>体育連盟は体育連盟でまた別の組織図があります。加盟団体やスポーツ少年団が数十団体あるというものが別にあります。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>別にあって、そのためのスタッフも別にいらっしゃるということでしょうか。</li> </ul>
応募者	<ul style="list-style-type: none"> <li>各競技団体さんの方で、ほぼボランティア中心となって各競技大会の運営や振興をやっていただいております。それを取りまとめる業務としては体育連盟の職員が行っております。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>各施設にちりばめられた職員数はある程度安定しているのでしょうか。それとも、常に補充していかなければいけない状況でしょうか。</li> </ul>
応募者	<ul style="list-style-type: none"> <li>年齢の上限がありますのでそれを超えて退職し、雇用の更新が終了する職員が毎年数名おりますので、その補充は毎年見合う人数の募集をかけて採</li> </ul>



	用しております。
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・従来の指定管理からの改善、ここは改善するというような何か明確な方針はお持ちでしょうか。</li> </ul>
応募者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総務管理課の立場としては、やはりよく言われますブラックやホワイトということがありますので、市からの指定を受けて体育施設を管理するというのももちろん大切ですが、職員の皆が気持ちよく働ける職場づくりをしていくのも大事かと思っておりますので、そういったことを重点に置いて進めていきたいということがあります。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理者としてはどうでしょうか。</li> </ul>
応募者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の皆様にはスポーツ振興をするという大前提の目的がありますので、施設を管理する中で一人でも多くの方が楽しんでスポーツができるような、接客態度もそうですが施設の改修なども進めて、気持ちよく使っていただけることを頭において、以前よりも増して対応していきたいと考えております。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公益法人っていうのは何か一般的に儲けてはいけないみたいな錯覚をしているところがありますが、近年は公益法人でもきちんと収益性を求めていくというのがベースになっていると思います。</li> <li>・今回の指定管理を更新する施設の中で、一番ある程度収入を得る可能性のある部門だと思います。</li> <li>・社会保障関係への公的な支出が毎年大きくなってきて、財政もだんだんとバランスが保てなくなってくるような状況だと思います。そういう中で今おっしゃったように、大垣市のいわゆる振興を図るという社会的な意義は当然あるのですが、そこでもある程度収入をきちんと得ながら、自立性もある程度高めながら指定管理料を少しでも縮減していくような何か努力が実は求められるということになりますので、その辺はいかがですか。</li> </ul>
応募者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・確かに自主事業で儲けることも大切だということもありますが、なるべく儲けた分は公益事業の方に使いたいというのがありますので、どうしてもいわゆるトントンの決算になるかと思えます。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決算はやはりそうなることは当然だと思いますが、ある程度自立性を高めていくということで、いわゆる市の財政に関してももうそんなに遠い将来ではなく、ある程度改善が必要になってくる時期がやってくると思います。そのときのために今のうちにある程度成長させられる部分について</li> </ul>

	<p>は、ぜひ成長させていただきたいと思います。</p>
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長年にわたり、体育施設の管理ということで適切に管理していただいていると思いますが、近年少子化ということもあり、スポーツ団体への加入率が下がっていると聞いております。小さなお子さんへのスポーツ振興としてソフト事業で考えてみえることがあれば教えていただきたいと思います。</li> </ul>
<p>応募者</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・やはり小学5、6年生になると女の子の入団率が低くなりますので、低学年のうちにスポーツを好きになってほしいという思いもあり、市内の小学1、2年生を対象としたスポーツキッズスクールや親子で参加するガールズスポーツ体験会といったものを考えております。</li> <li>・また、園児を対象に武道館などで、スポーツ好きになるきっかけになるような、畳の上でとんだり跳ねたり、ボールを投げるなどの教室を開催しております。そういったところで、スポーツ好きな子どもたちが増えればと考えております。</li> <li>・どうしても少年団だと女の子が少ないですので、12、1月くらいの冬場にガールズスポーツ体験会を開催することで、2月1日から始まります少年団の募集を狙って、女の子の入団のきっかけづくりというところも考えております。</li> </ul>
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ガールズスポーツ体験会は、どこかの自主事業に入っているのですか。</li> </ul>
<p>応募者</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合体育館に入っています。</li> </ul>
<p>委員</p>	<p>&lt;質疑応答終了&gt;</p> <p>※ 採決へ移行</p>
<p>委員長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 社会教育スポーツ課長、公益財団法人 大垣市体育連盟代表者に退席依頼</li> <li>※ 特定指定であることから、採決方式で選定を行うため、事務局に適否の判断基礎となる総合評価結果の報告を依頼</li> </ul>
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 評価結果を読み上げ</li> </ul>
<p>委員長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評価結果及び事業計画書の内容等を踏まえ、指定管理者として基準を満たしていると認め、指定管理予定候補者として選定したいと思いますが如何でしょうか。</li> </ul>

委員一同	※ 異議なし
委員長	・選定理由について、お手元の資料のとおり、選定理由（案）とさせていただきたいと思いますが、特筆すべき点がありましたら、選定結果の参考にさせていただきますので、ご発言ください。
委員	・収益性についてどうでしょうか。
委員	・公益財団法人なので、しなくていいあるいはあまり意識が向かないのでしょうか。
委員	・収支上トントンというのはわかりますが、ある程度売り上げを上げていくという話はいいと思います。これだけのボリュームの施設ですから、もうちょっと回収していただけるといいかと思います。
委員	・空いている時間帯を上手く利用するとありましたので、利用者が増えればその分収益性は上がると思います。
委員	・管理部局サイドからも、多分日常的にある程度プッシュが必要ではないかという気がしました。
委員長	・まとめると、自主事業に限らず施設の運営という点で「より収益性を意識した運営をすることを期待する」ということでよろしいでしょうか。
委員一同	※ 異議なし
委員長	・それでは、資料の通り委員会の選定結果とさせていただきます。
	※ 教育委員会事務局長 退室
	【第8号審査案件】（大垣市学習館・文化会館・専用駐車場）
	※ 文化振興課長、公益財団法人 大垣市文化事業団代表者 入室
委員長	※ 施設所管課長に施設概要や関係書類による事前審査の状況について説明を要請
所管課長	※ 施設概要や関係書類による事前審査の状況について説明
委員長	※ 応募者の代表者に管理運用に向けての特色やセールスポイントなど、事

	業計画書の要点について説明を要請
応募者	※ 管理運用に向けての特色やセールスポイントなど、事業計画書の要点について説明
委員	<p>&lt;質疑応答&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目標値を見ますと、稼働率は引き上げるとのことですし、利用者数も実績より高い目標値を掲げてみえますが、これまでと比べて特にこれに力を入れて取り組むという方針がありましたらお聞かせください。</li> </ul>
応募者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まず利用者数につきましては、コロナ前から比べますと徐々にまだ戻りつつある状況ですので、コロナ前に戻せるように従前の事業をまずはしっかりやっていきたいと思います。</li> <li>・施設の稼働率につきましては、まだまだ戻っていない状況です。その辺は施設の利用促進ということで、もっとPRして使っていただけるようにしていきたいのですが、どうしてもコロナを契機に活動を辞める団体やそもそもの活動を縮小した団体が増えておりますので、新たな活動の促進を働きかけていくことや、新たにこういった活用ができるということをPRしていかなければならないと思っています。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理事業でも自主事業でもバリアフリーコンサートが企画されており、公的な施設として継続して取り組まれると思いますが、こういったお客様が来られていて、どのような要望があるかなどはありますか。</li> </ul>
応募者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バリアフリーといいますと障がいをお持ちの方のイメージがあるかもしれませんが、私どもは乳児から高齢者の方まで楽しんでいただける事業ということを目指して、バリアフリーという形での事業を位置付けております。</li> <li>・例えばお孫さんを連れて来られるような場合もありますし、親子で来られる方もみえます。特にファミリー向けの事業が人気ですので、この事業を継続してこれからもやっていきたいと思っております。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ファミリー向けということは、例えば小さい子が来て「ギャー」とか言っても全然大丈夫ということでしょうか。</li> </ul>
応募者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はい。例えばクラシックですと、子どもの入場は駄目ということになってしまうこともありますので、子どもと一緒に来られるような事業をやっていきたいということで、来年度も考えております。</li> </ul>

委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナの影響でオンライン化しましたが、それは一方でICT技術の普及ということも大きいと思います。いろいろなSNSメディアが世の中に普及してきておりますが、今後このような社会情勢の中で、コロナの経験も踏まえて、新しくチャレンジしようとしていることがあれば教えてください。</li> </ul>
応募者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナによって、人と人の交流がかなり途絶えた部分もあります。やはりなかなか外へ出られなかった親子も多かったということで、もう既に今年度から始めておりますが、キッチンカーなどが文化公園に来て芝生の上で楽しんでいただく、スイトピアテラスという交流を行っております。ファミリー向けのコンサートがある日に合わせて開催して非常に好評でした。</li> <li>・ストリートピアノを置いたりしますと、子どもたちがそこで弾くなど非常にいい雰囲気があり、それを見ているとコロナから交流が少しずつ戻ってきたのかと感じました。それがまた施設利用者の増加に繋がっていますので、もう少し親子向けのを企画し、子どもたちにもっと来てほしいということで、今既に実施しております。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収支予算書の自主事業収支が5年間赤字予算になっています。指定管理業務の収入が年間約4億1,000万円で、うち指定管理料が約3億7,600万円に対して、自主事業収入が180万円で赤字予算です。ちょっとバランスが合わない気がしますでしょうか。</li> </ul>
応募者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理事業は市の仕様書をいただき、市の方針に沿った事業として実施しておりますが、自主事業はやはり指定管理事業とは別として、私どもならではの創意工夫を凝らしたものをやっといこうと考えております。</li> <li>・そんな中で、自主事業では普通の民間のイベント会社では採算が合わない事業なども行い、市民の皆さんに地元で優れた文化芸術に触れていただくこと、それも使命だと思っております。収益が多少上がらなくても、ある程度は赤字を出してでも自己財源でそのような場を提供していきたいということで、赤字になっております。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・舞台事業が毎年度赤字になっておりますが、入場料以外の収入は考えられないのでしょうか。</li> </ul>
応募者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既に、文化庁の助成金や民間の協賛金など、活用できるものはできるだけ活用していますが、確定はしていませんのでどうしても予算には計上しにくい部分がございます。そのため、今後実施していく中で助成金や協賛金は積極的に取っていき、そういう中で赤字を解消できればと思います。</li> </ul>

委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同じく収入は確定しないかもしれませんが、物販など何かしら収入を得られるような、舞台事業とは別の企画を考えることもあると思いますので、そこをもう少し工夫していただけるといいと思います。</li> </ul>
応募者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言い訳になってしまいますが、イベント会社に聞きますと、600人程度のホールで有料事業というのは、実際のところなかなか成り立たないそうです。</li> <li>・やはり人気の高いアーティストはそれなりに委託料も高いですが、一方で人気のないアーティストを呼べば人が入らないということになります。</li> <li>・名古屋のような1万人規模のところであれば、人気のある高いアーティストを呼んで高いチケットにすることで儲けるという手法も取れますが、アンケートで希望の出る人はそれなりの金額ですので、なかなか採算が合わないということになります。ですが、公益財団法人として地元でそういう人たちに触れてほしいという思いで、何とか赤字覚悟で呼び、聞いてもらってはどうかということも考えています。物販や助成金などを活用しながら赤字を出さない、ないしは少しでも減らす努力をしていきたいと思いません。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・約4億1,000万円の収入に対し、自主事業が180万円なのに30万円の赤字を出しているのは、とてもバランスが悪いです。また、指定管理料が約3億7,600万円に対して人件費が約1億6,000万円ということは、半分近く人件費にということになります。ですから、その辺はもう自主事業でもっと積極的な事業を行いながら収入を得る努力というのはできないのですか。</li> </ul>
応募者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・繰り返しになりますが、ホール事業ではなかなか採算が合わない部分があります。文化事業団は文化関係の事業をやろうとすると公益事業になってしまいます。収益事業となりますと自動販売機の手数料や、次期からは指定管理者の収入から外れますが駐車場収益など、そういうものが該当します。なかなか収益としては難しいです。</li> <li>・公益事業ですと、公益法人法の関係で赤字もしくは黒字でも少ししか出せません。公益事業でどんどん儲けても結局は還元しなければいけないので、なかなか公益法人としては難しいところがあります。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利益を出せという話ではありません。収益を上げませんかという話です。</li> <li>・これは皆さんちょっと勘違いされているのですが、公益法人も収益性を求めるということについては何の問題もありません。最終的にプラスを出してどんどん内部留保を増やしていくと規制の対象にはなりますが、それはそれとして十分にやれる範囲だと思います。</li> <li>・現在スタッフは何人でやってらっしゃるのでしょうか。</li> </ul>

応募者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・25人です。その中で、施設管理、事業をすべて行っています。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・結構多くないですか。</li> </ul>
応募者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実際は変則勤務でして、週6日開館しております。また、朝晩夜及び休館日もメンテナンスで職員が出勤していることを考えますと、週1日休むだけで毎日4人程度はいないということになりますので、実質は21人程度かと思えます。</li> </ul> <p>&lt;質疑応答終了&gt;</p> <p>※ 採決へ移行</p>
委員長	<p>※ 文化振興課長、公益財団法人 大垣市文化事業団代表者に退席依頼</p> <p>※ 特定指定であることから、採決方式で選定を行うため、事務局に適否の判断基礎となる総合評価結果の報告を依頼</p>
事務局	<p>※ 評価結果を読み上げ</p>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評価結果及び事業計画書の内容等を踏まえ、指定管理者として基準を満たしていると認め、指定管理予定候補者として選定したいと思いますが如何でしょうか。</li> </ul>
委員一同	<p>※ 異議なし</p>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・選定理由について、お手元の資料のとおり、選定理由（案）とさせていただきたいと思いますが、特筆すべき点がありましたら、選定結果の参考にさせていただきますので、ご発言ください。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設管理全体では基準を満たしていると思いますが、自主事業についてはもっとできると思います。</li> <li>・体育施設は17施設で74人でしたが、こちらは3施設で25人というのはそもそもどうなのでしょう。それに対して、約1億6,000万円の人件費になるとバランスとしてどうなのかと思います。</li> <li>・予算が約4億円も計上されていて、30万円の赤字が消せないというのが、そもそもどうなのかと思います。指摘されても仕方がない気がします。</li> <li>・やっていることの公益性はわかりませんが、大変だと言われても、潤沢な予算で潤沢な事業をやっているじゃないですか、という感じがします。</li> <li>・やり方が何かしらある気はします。</li> </ul>

委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前から指摘していることですね。とても高いゲストを呼ぶなど、コロナでリセットされましたが、またそうなるのかと思いました。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの習慣をなぜ見直していこうと思わないのでしょうか。それがとても気になりました。</li> <li>・小規模の施設でも毎年自主事業で黒字を出すと言っているのに、なぜこうなるのでしょうかね。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホール事業で収益をあげられないのはわかりますが、他でできないのかということですね。それがおそらく通じていないです。600人でというお話がありましたが、それ以外で30万円ぐらい売れるでしょうということですから、例えばホールを使った別の事業ができないかということです。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・できるはずです。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キッチンカーを呼んで、ある程度場所代をとったりすることはできると思っています。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キッチンカーの収益のうち一定の割合を団体の収入とする例もあります。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予算は赤字でもいいという発想、180万円くらいの予算規模で30万円の赤字を乗せてくるというこの辺の意欲が、ほとんど私どもは収益を上げる取り組みをやりませんという考えのような感じがします。</li> <li>・団体にも意識を変えてもらう必要があると思います。</li> <li>・これは厳しめに書いた方がいいと思います。</li> <li>・公益法人なのでお金を儲けることができないというのは、なんて説明なのかと思いました。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安泰だと思うが故の考えに感じます。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収益を上げることができるというのを示してもらいたいです。</li> </ul>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まとめると、「ホール事業にこだわらず、それ以外での収益を上げられるような事業の実施を求める。収益性を上げる、特に赤字にならないような事業運営と事業の実施を求める。」ということになるのでしょうか。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収入と言った方がいいと思います。収益だとまた公益にこだわってしまいますので、収入を確保できるという表現はどうでしょうか。</li> </ul>



委員	<ul style="list-style-type: none"><li>・強く求めたいという気持ちはありますね。</li><li>・皆さんスタンスが変わってきましたが、ここだけ変わらないですね。</li></ul>
委員長	<ul style="list-style-type: none"><li>・この内容でよろしいでしょうか。</li></ul>
委員一同	※ 異議なし
委員長	<ul style="list-style-type: none"><li>・それでは、資料の通り委員会の選定結果とさせていただきます。</li><li>・以上で、本日の審査案件は終了いたしました。</li></ul> <p>※ 閉会（終了時刻：午後4時5分）</p>